



みんながつながり 夢を育てる学校に

# 国立二小だより

平成30年5月1日

国立市立国立第二小学校

校長 小林 理人

## 身に付いた力を発揮して

校長 小林 理人

本校の教育目標は（知）かしこく（徳）あたたかく（体）つよくの3つです。

昨年度より重点目標を（知）かしこく＜意欲的に学ぶ子＞＜よく考え表現する子＞として、具現化をめざした指導を行っています。先日、その成果が発揮された場面がありました。

4月12日（木）今年度初めてとなる避難訓練を行いました。避難訓練は、災害時に自分の命を自分で守る力や行動を身に付けるために、様々な場면을想定して毎月実施しています。昨年度の訓練では、気持ちのきりかえが上手にできずに、担任に促されてから真剣に取り組んだり、参加態度について指導を受けたりする場面が何回もありました。しかし、訓練を重ねるうちに自分自身で気持ちをきりかえて訓練に参加できる子供が増えてきました。

12日に行われた避難訓練での子供たちの態度は1年前の避難訓練とは大きく違っていました。集合場所に静かに集まり、担任からの指示も少なく、真剣な表情で整然とした訓練ができました。そして、土壇の前には1年生が行儀よく座り、上級生の訓練の様子をじっと見つめていました。一人一人が訓練の目的をしっかりと理解し、どのような態度で臨むべきかを自分で考え行動する姿に1年間の成長を感じました。昨年度から重点目標として取り組んでいることが子供たちの力となっていることを実感し、うれしくなりました。

避難訓練だけではありません。学校生活の様々な場面で「昨年度以上の達成感を味わおう」「昨年度の自分を超越しよう」という前向きな気持ちを感じました。子供たちの活躍と、成長が楽しみになる「希望」の4月になりました。

今日から5月が始まります。今月は、卒業生が残した「明るいあいさつ」「あたたかい言葉」を様々な場面で意識し、学校全体のつながりを強くします。そして、遠足やなわとび旬間など友達と協力して取り組む活動を通して学校全体の「団結」をめざします。

### 「希望」の4月～ 学年だよりのタイトルに込めた学年の目標、担任の思いや願い

#### <1年生・はじめのいっぽ>

1年生の子供たちが大好きな歌に「はじめのいっぽ」があります。勇気をもっていろいろなことにチャレンジし、楽しい学校生活をスタートさせてほしいという思いを込めました。

#### <2年生・ひまわり>

ひまわりは笑顔の象徴です。2年生は、生活科の学習でひまわりを育てます。自分たちでも育てるひまわりのように大きく元気にそして、明るく毎日を過ごします。

#### <3年生・スマイル>

3年生は、卒業生から託された「友達をたくさんつくってほしい」という思いを受けて、友達と一緒にいつも笑顔で過ごすことができる学年に育ってほしいという願いを込めました。

#### <4年生・ジャンプアップ>

3年生で身に付けた力をもとに、上学年の仲間入りした子供たちが、「ステップアップ」から一つも二つも大きく飛躍してほしいという願いを込めました。

#### <5年生・心>

6年生の背中を追いながら、国立二小のリーダーとして成長する5年生。下級生のお手本になるために、知識や技能だけではなく、心も大切にしてほしいという願いを込めました。

#### <6年生・架け橋>

小学校生活の集大成となる学年です。国立二小の顔として学年で団結し、よりよい学校を創るとともに、子供たちや国立二小の未来につながる1年間にしようという決意を込めました。

#### <プラタナス・プラタナス>

「プラタナス」の花言葉は「天才」「好奇心」です。プラタナスのように大きく育ち、一人一人の個性を磨いてほしいという願いを込めました。